

# 平成30年度 政策づくり塾第8回活動報告

第8回（11月2日）は、京都新聞舞鶴支局長の多和常雄氏から効果的な広報について講義をいただいた後、グループワークを行いました。

## 1. 効果的な広報のしかた

講師：京都新聞 舞鶴支局長 多和 常雄氏

### ■新聞について

- ・日本新聞協会加盟の新聞社、共同通信について
- ・世界各地の3000本のニュースから150～200本選んでいる

### ■京都新聞について

- ・記事掲載までの作業は
- ①取材・執筆②デスク作業③レイアウト作業
- ・報道部、文化部、運動部などの外勤部門とニュース編集を行う内勤部門がある
- ・一般記事とリポート、コラム、連載がある
- ・1面は新聞の顔なので、1番大事なニュースを掲載、2面以降にいろんな分野からのニュースを載せる
- ・最近の流れは、電子化や動画、ネット速報、SNS通信

### ■一記者から見た広報

（記者の特性）

- ・膨大な数からニュースを探すため、情報提供者の思いとズレが生じることがある
- ・「見出し」で考える

（記者が好きな話題）

キャッチー、初もの、季節や節目、有名人やアニメキャラなど

広報の際には…

何が「売り」か打ち出すこと、記者らの特性を知ること、ニュースには匂があることを念頭におくことが大切！！



▲多和支局長による講義

## グループワーク

### ■頑張る新米ママたちへ！

～ヨガで繋がるこころ・からだ・なかまの輪～  
【永江・島中・増永・岩崎】

今月末のイベントへ向けての調整  
（交流会のレイアウト、備品、広報、アンケート内容の確認）

#### 今後の予定

イベント当日の役割分担やタイムスケジュールの確認等本番に向けての準備、発表資料の作成

### ■MAIZURU WORK NOTE

【傍島・原・嵯峨根・谷口】

舞鶴高専の学生と冊子の内容について意見交換

#### 今後の予定

インタビュー内容の整理、冊子の内容や構成の検討

### ■フォトロゲイニングで巡る田辺城下 【松崎・長井・河田・川西・渡邊】

写真を撮るポイントの再設置

#### 今後の予定

広報（FMまいづる、広報まいづる等）  
作業日の決定、イベント内容の確認



▲グループワークの様子